

消費

1 全世帯消費支出（除く自動車等購入等）（九州）（2006年10月）

（1）前年同月比：1年10か月連続のマイナス（3か月移動平均）

		消費支出額 a	住居の設備修繕・維持 +自動車等購入費 +仕送り金 b	消費支出額 (除く自動車等購入等) a - b		消費支出額 (除く自動車等購入等) (3か月移動平均)	
					前年同月比		前年同月比
平成17年 (2005)	11月	272,555	31,578	240,977	▲ 10.5	269,481	▲ 4.4
	12月	334,509	35,967	298,542	▲ 3.6	264,166	▲ 7.4
平成18年 (2006)	1月	267,662	14,683	252,979	▲ 8.7	258,331	▲ 6.3
	2月	243,918	20,445	223,473	▲ 6.9	242,038	▲ 9.0
	3月	276,470	26,808	249,662	▲ 11.2	240,896	▲ 8.6
	4月	277,420	27,867	249,553	▲ 7.5	250,421	▲ 6.2
	5月	275,522	23,474	252,048	1.0	245,048	▲ 3.7
	6月	247,265	13,722	233,543	▲ 4.2	244,431	▲ 2.9
	7月	275,291	27,588	247,703	▲ 5.2	248,239	▲ 3.2
	8月	287,192	23,721	263,471	▲ 0.2	248,950	▲ 2.5
	9月	253,523	17,848	235,675	▲ 2.2	248,639	▲ 3.6
	10月	276,497	29,727	246,770	▲ 8.2	242,736	▲ 3.0
	11月	264,905	19,143	245,762	2.0

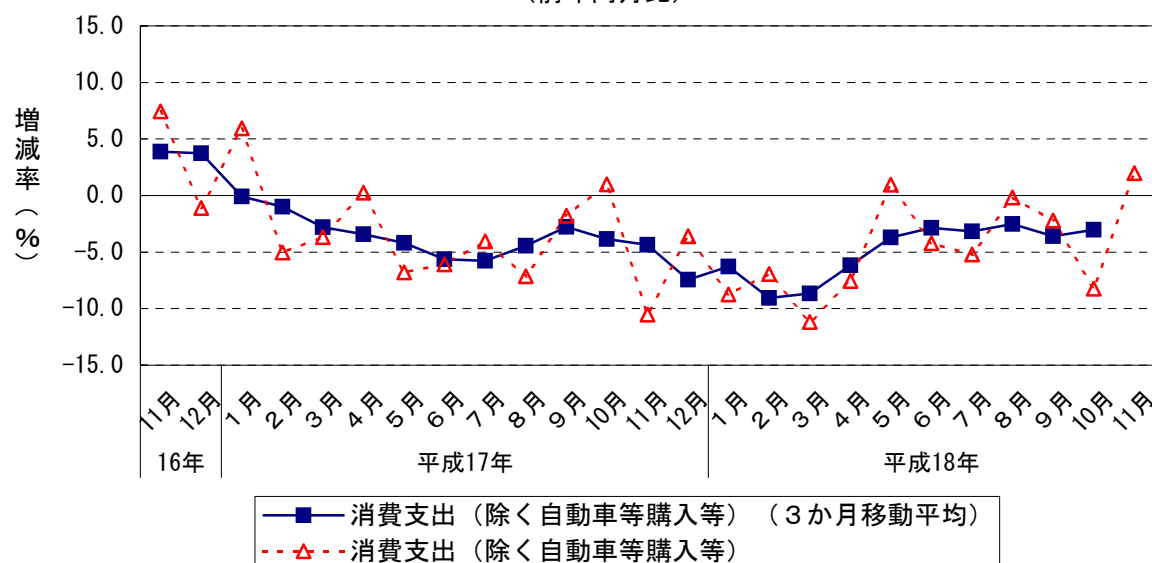
資料出所：総務省「家計調査」

単位：円

※農林漁家世帯を除く

※消費支出額（除く自動車等購入等）とは、消費支出総額から振れが大きい「自動車等購入」や「住居の設備修繕・維持」、「仕送り金」を除外した額である。

全世帯消費支出（除く自動車等購入等）（九州）の推移
（前年同月比）



消費

2 全世帯サービス支出額（九州）（2006年10月）

（1）前年同月比：1年8か月連続のマイナス（3か月移動平均）

		サービス支出			財支出		
			3か月移動平均 前年同月比	うち教養娯楽 サービス支出	3か月移動平均 前年同月比	3か月移動平均 前年同月比	
平成17年 (2005)	11月	103,774	▲ 4.1	14,280	▲ 13.1	135,486	0.2
	12月	104,416	▲ 7.1	13,227	▲ 16.3	186,473	▲ 2.2
平成18年 (2006)	1月	91,805	▲ 7.6	13,148	▲ 2.7	130,482	▲ 0.6
	2月	86,844	▲ 10.7	12,800	3.9	127,978	▲ 6.7
	3月	92,344	▲ 11.9	14,934	0.2	140,398	▲ 8.9
	4月	98,882	▲ 7.4	14,367	4.8	128,742	▲ 7.3
	5月	100,948	▲ 5.3	16,680	▲ 0.6	136,297	▲ 5.3
	6月	88,471	▲ 3.2	13,684	▲ 4.8	125,234	1.6
	7月	91,256	▲ 5.1	13,317	▲ 8.0	149,281	1.4
	8月	98,844	▲ 4.5	18,015	▲ 6.1	144,143	0.6
	9月	93,893	▲ 3.8	13,386	0.7	126,163	▲ 4.3
	10月	103,429	▲ 4.9	17,510	0.7	131,781	▲ 5.1
	11月	97,800	…	14,557	…	134,891	…

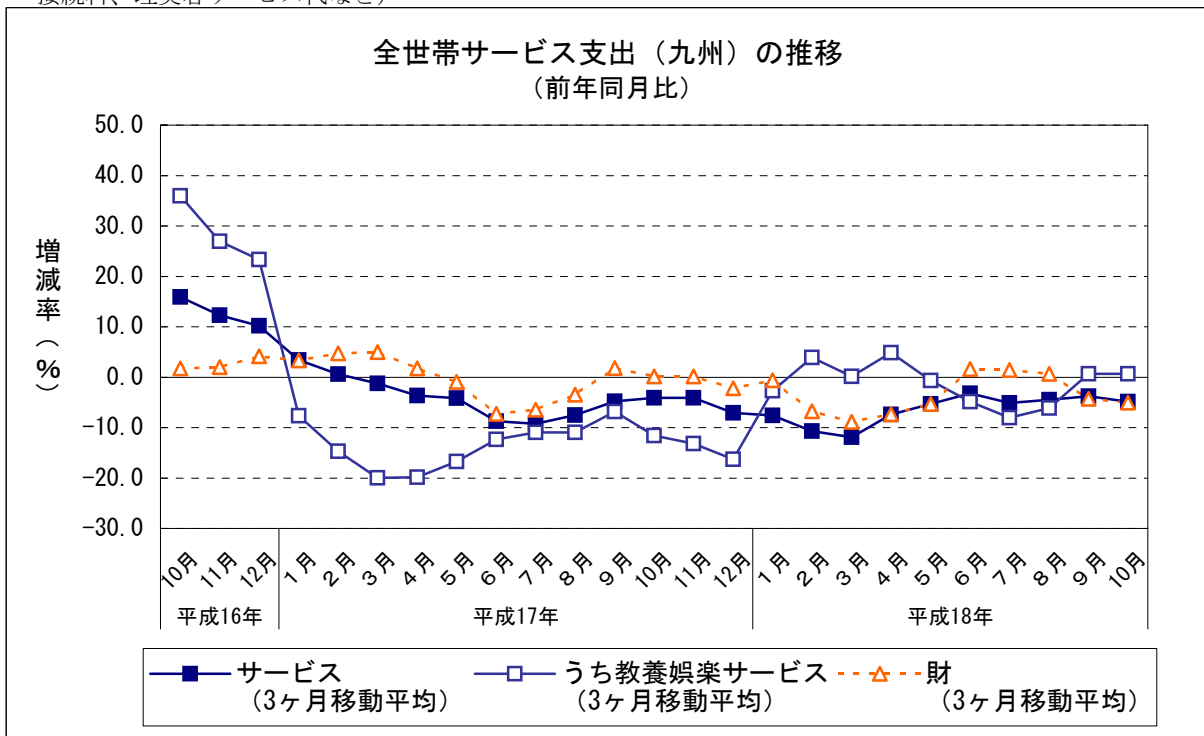
資料出所：総務省「家計調査」

単位：円

※農林漁家世帯を除く

※一世帯当たり1か月の品目別支出金額

※サービス支出……財（商品）の購入以外のサービスへの支出（例：外食、家賃、運賃、通信料、宿泊料、バック旅行費、月謝、放送受信料等、映画・演劇・スポーツ等入場料、スポーツクラブ会費、インターネット接続料、理美容サービス代など）



消費

3 百貨店販売額（全店ベース）（2006年11月）

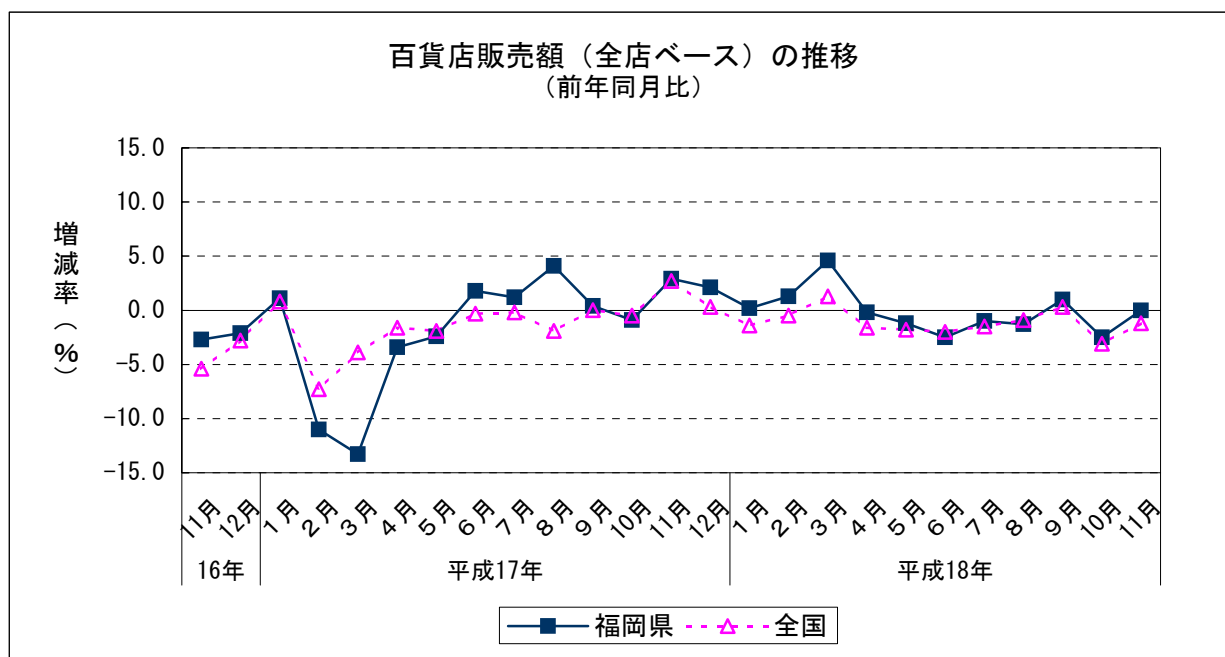
- (1) 前年同月比：2か月連続のマイナス
- (2) 品目別の前年同月比
 プラス：食料品（4か月連続）、その他（3か月連続）
 マイナス：衣料品（2か月連続）、身の回り品（2か月連続）
 家庭用品（8か月連続）
- (3) 四半期ごとの前年同月比（2006年7～9月）：2期連続のマイナス
- (4) 前年比（2005年）：3年連続のマイナス

		百貨店販売額	前年同月比
平成17年 (2005)	11月	30,087	2.9
	12月	44,041	2.1
平成18年 (2006)	1月	31,648	0.2
	2月	24,517	1.3
	3月	31,140	4.6
	4月	27,670	▲ 0.2
	5月	27,640	▲ 1.2
	6月	25,677	▲ 2.5
	7月	36,125	▲ 1.0
	8月	24,835	▲ 1.3
	9月	25,451	1.0
	10月	28,949	▲ 2.5
	11月	p 30,086	▲ 0.0

		百貨店販売額	前年同期比
平成16年	10～12月	102,322	▲ 3.4
平成17年 (2005)	1～3月	85,560	▲ 7.8
	4～6月	82,029	▲ 1.4
	7～9月	86,856	1.8
	10～12月	103,832	1.5
平成18年 (2006)	1～3月	87,305	2.0
	4～6月	80,987	▲ 1.3
	7～9月	86,411	▲ 0.5

	百貨店販売額	前年比
平成15年(2003)	366,851	▲ 4.4
平成16年(2004)	363,622	▲ 0.9
平成17年(2005)	358,277	▲ 1.5

資料出所：九州経済産業局「九州大型小売店販売動向」、九州百貨店協会「九州・沖縄地区百貨店売上高状況」
 販売額単位：百万円
 pは速報値



消費

4 百貨店販売額（既存店ベース）（2006年11月）

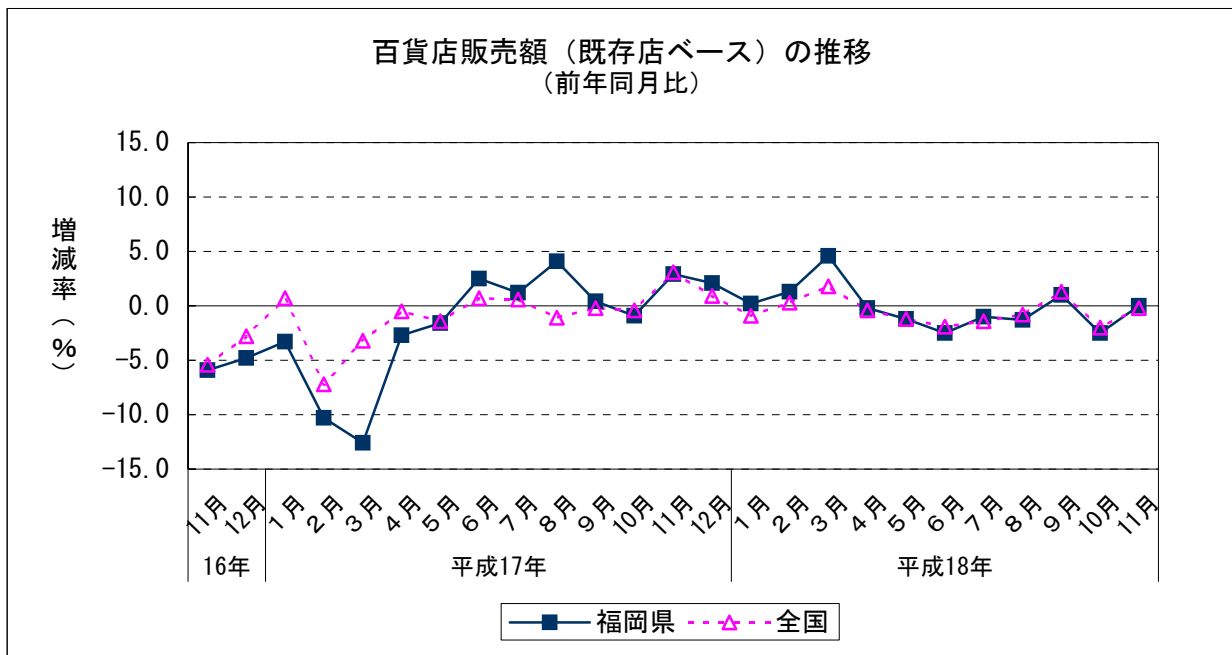
(1) 前年同月比：2か月連続のマイナス

		前年同月比
平成17年 (2005)	11月	2.9
	12月	2.1
平成18年 (2006)	1月	0.2
	2月	1.3
	3月	4.6
	4月	▲ 0.2
	5月	▲ 1.2
	6月	▲ 2.5
	7月	▲ 1.0
	8月	▲ 1.3
	9月	1.0
	10月	▲ 2.5
	11月	▲ 0.0

		前年同期比
平成16年	10~12月	▲ 6.4
	1~3月	▲ 8.8
平成17年 (2005)	4~6月	▲ 0.7
	7~9月	1.8
	10~12月	1.5
平成18年 (2006)	1~3月	2.0
	4~6月	▲ 1.3
	7~9月	▲ 0.5

	前年比
平成15年(2003)	0.0
平成16年(2004)	▲ 5.1
平成17年(2005)	▲ 1.6

資料出所：九州経済産業局「九州大型小売店販売動向」
 ※既存店ベースの百貨店販売額の金額は公表されていない



消費

5 スーパー販売額（2006年11月）

(1) 前年同月比：全店ベースで2か月連続のマイナス

		スーパー 販売額	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
平成17年 (2005)	11月	28,043	▲ 2.0	▲ 2.6
	12月	40,337	1.8	3.5
平成18年 (2006)	1月	30,438	▲ 7.4	▲ 7.4
	2月	24,525	▲ 5.7	▲ 5.9
	3月	28,113	▲ 1.0	▲ 1.6
	4月	28,842	▲ 3.8	▲ 1.2
	5月	29,033	▲ 1.8	▲ 1.4
	6月	28,572	▲ 2.0	▲ 0.1
	7月	31,577	▲ 3.1	▲ 1.8
	8月	30,255	▲ 0.4	1.2
	9月	27,010	0.6	2.7
	10月	28,605	▲ 5.3	▲ 2.1
	11月	p 27,838	▲ 0.7	▲ 1.4

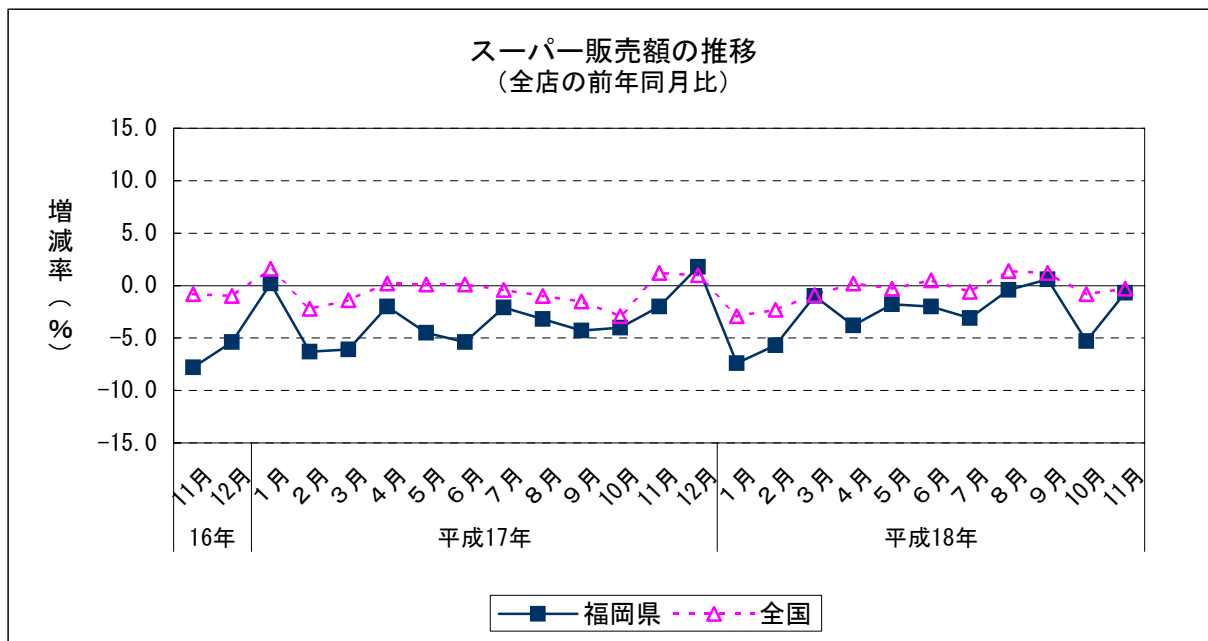
		スーパー 販売額	前年同月比 (全店)
平成16年	10~12月	99,745	▲ 7.5
平成17年 (2005)	1~3月	87,296	▲ 3.9
	4~6月	88,715	▲ 4.0
	7~9月	89,813	▲ 3.1
	10~12月	98,597	▲ 1.2
平成18年 (2006)	1~3月	83,076	▲ 4.8
	4~6月	86,447	▲ 2.6
	7~9月	88,842	▲ 1.1

	スーパー販売額	前年比(全店)
平成15年(2003)	391,975	1.2
平成16年(2004)	375,686	▲ 4.2
平成17年(2005)	364,420	▲ 3.0

資料出所：九州経済産業局「九州大型小売店販売動向」

販売額単位：百万円

pは速報値



消費

6 コンビニエンス・ストア販売額（九州）（2006年11月）

（1）前年同月比：既存店ベースで5か月連続のマイナス

		販売額	前年同月比
平成17年 (2005)	11月	492	▲ 4.6
	12月	540	▲ 3.5
平成18年 (2006)	1月	489	▲ 3.6
	2月	451	▲ 2.9
	3月	513	▲ 2.6
	4月	489	▲ 5.0
	5月	508	▲ 3.6
	6月	513	0.4
	7月	541	▲ 4.9
	8月	561	▲ 1.3
	9月	503	▲ 4.6
	10月	512	▲ 1.8
	11月	488	▲ 2.1

		販売額	前年同期比
平成16年	10~12月	1,520	▲ 0.9
平成17年 (2005)	1~3月	1,431	▲ 2.2
	4~6月	1,505	▲ 1.2
	7~9月	1,634	▲ 2.4
	10~12月	1,543	▲ 3.9
平成18年 (2006)	1~3月	1,453	▲ 3.1
	4~6月	1,510	▲ 2.8
	7~9月	1,606	▲ 3.6

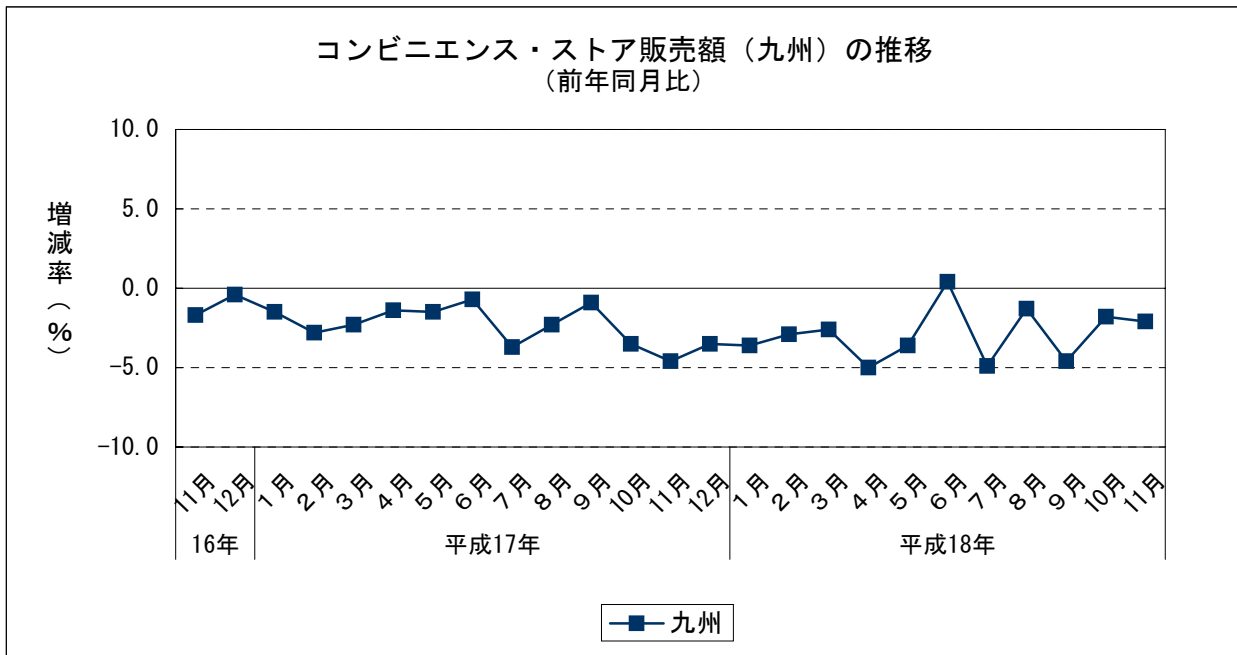
	販売額	前年比
平成15年(2003)	5,782	▲ 1.4
平成16年(2004)	5,985	▲ 0.8
平成17年(2005)	6,113	▲ 2.4

資料出所：九州経済産業局「九州コンビニエンス・ストア販売動向」

販売額単位：億円

※1 販売額は全店ベース、前年同月比、前年同期比及び前年比は既存店ベース

※2 平成16年商業統計調査（経済産業省）によると、九州のコンビニエンス・ストア販売額に占める福岡県のシェアは47.2%



消費

7 新車登録台数（2006年12月）（普通車，小型車，軽自動車）

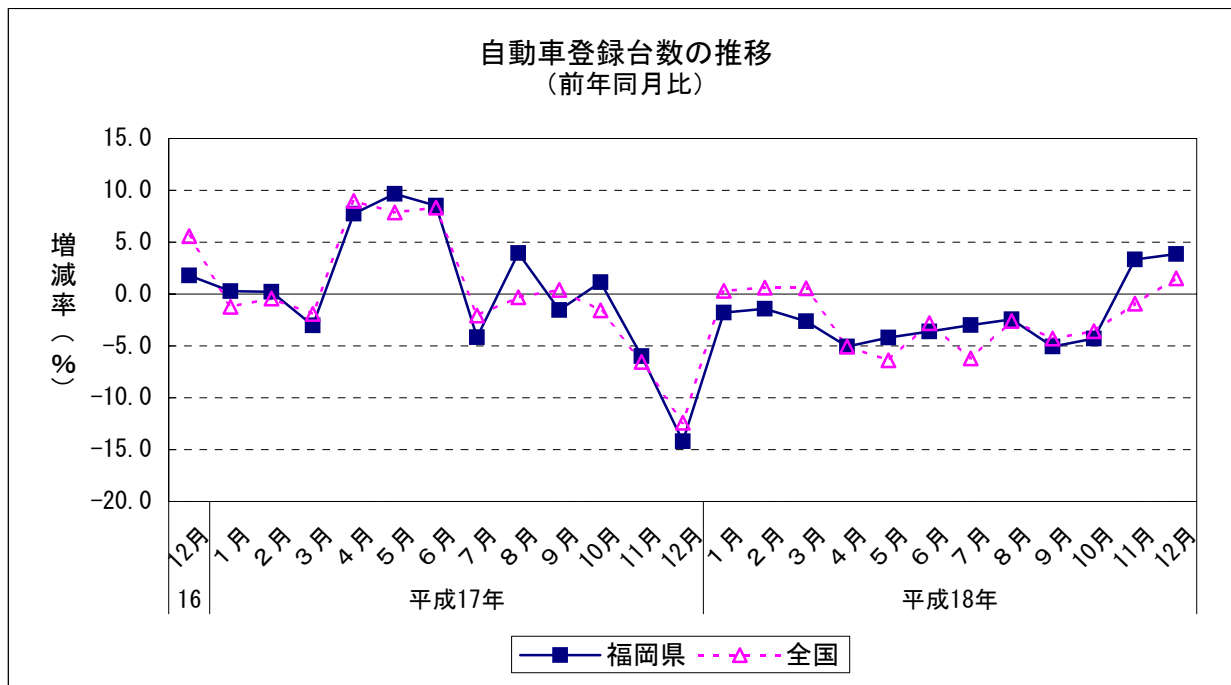
(1) 前年同月比：2か月連続のプラス

		新車登録台数	前年同月比
平成17年	12月	12,246	▲ 14.2
	1月	12,810	▲ 1.8
平成18年 (2006)	2月	17,247	▲ 1.4
	3月	25,118	▲ 2.6
	4月	11,542	▲ 5.1
	5月	12,303	▲ 4.2
	6月	15,106	▲ 3.6
	7月	15,349	▲ 3.0
	8月	11,423	▲ 2.4
	9月	16,546	▲ 5.1
	10月	12,073	▲ 4.3
	11月	14,208	3.3
12月	12,720	3.9	

		新車登録台数	前年同期比
平成17年 (2005)	1～3月	56,336	▲ 1.3
	4～6月	40,675	8.6
	7～9月	44,961	▲ 1.1
	10～12月	38,613	▲ 6.7
平成18年 (2006)	1～3月	55,175	▲ 2.1
	4～6月	38,951	▲ 4.2
	7～9月	43,318	▲ 3.7
	10～12月	39,001	1.0

	新車登録台数	前年比
平成15年(2003)	182,859	▲ 0.1
平成16年(2004)	181,355	▲ 0.8
平成17年(2005)	180,585	▲ 0.4

資料出所：福岡県自動車販売店協会，福岡県軽自動車協会



消費

8 新車登録台数の内訳（2006年12月）

(1) 前年同月比

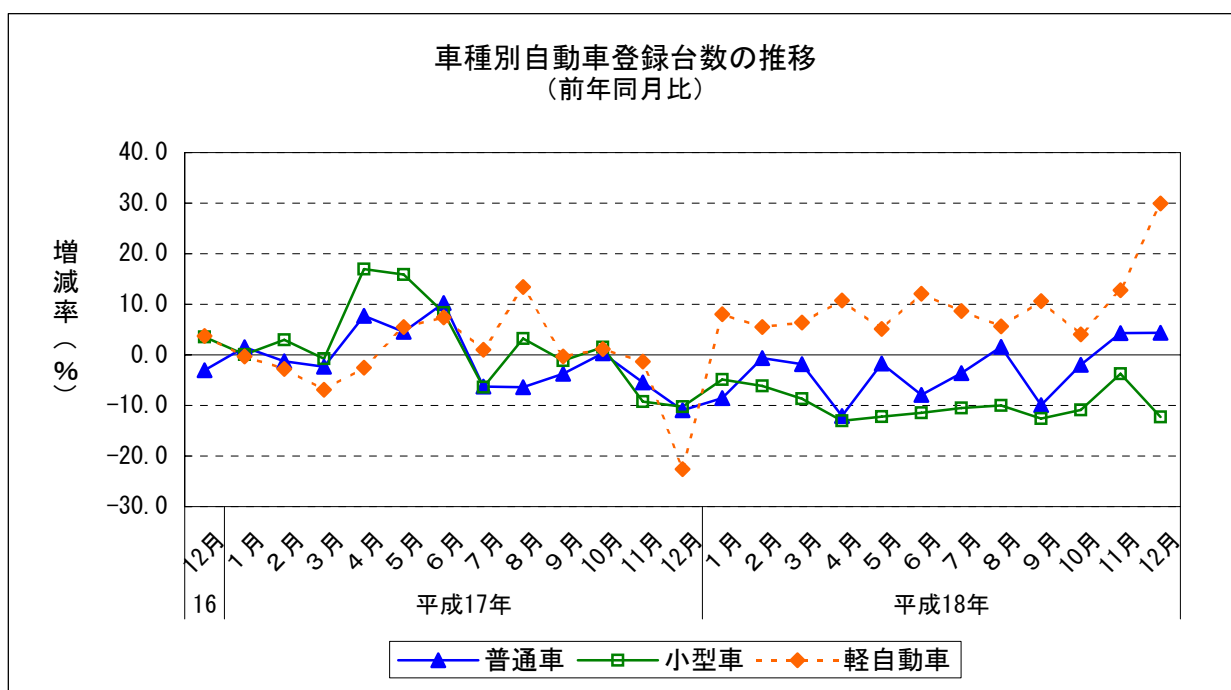
普通車：2か月連続のプラス

小型車：1年2か月連続のマイナス

軽自動車：12か月連続のプラス

		普通車	前年同月比	小型車	前年同月比	軽自動車	前年同月比
平成17年	12月	3,325	▲ 11.0	5,550	▲ 10.2	3,371	▲ 22.6
平成18年 (2006)	1月	2,946	▲ 8.6	5,508	▲ 4.9	4,356	8.0
	2月	3,921	▲ 0.7	7,799	▲ 6.1	5,527	5.5
	3月	6,044	▲ 1.9	11,068	▲ 8.6	8,006	6.4
	4月	2,510	▲ 12.1	4,649	▲ 13.0	4,383	10.7
	5月	2,925	▲ 1.7	5,033	▲ 12.2	4,345	5.1
	6月	3,574	▲ 7.9	6,328	▲ 11.5	5,204	12.1
	7月	3,447	▲ 3.6	6,566	▲ 10.5	5,336	8.7
	8月	2,584	1.6	4,835	▲ 10.0	4,004	5.6
	9月	3,801	▲ 9.9	7,019	▲ 12.6	5,726	10.6
	10月	2,755	▲ 2.0	5,281	▲ 10.9	4,037	4.1
	11月	3,587	4.3	5,885	▲ 3.7	4,736	12.8
	12月	3,470	4.4	4,869	▲ 12.3	4,381	30.0

資料出所：福岡県自動車販売店協会，福岡県軽自動車協会



消費

9 中古車販売台数（2006年10月）（普通，小型，軽乗用車）

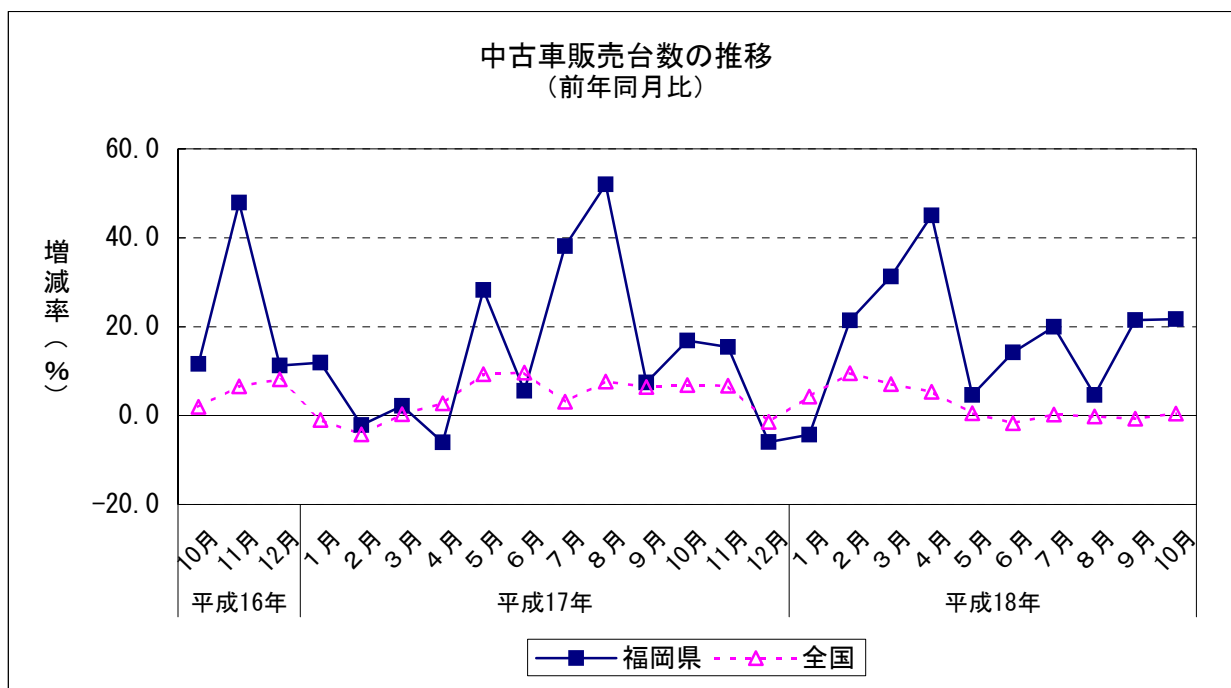
(1) 前年同月比：9か月連続のプラス

		中古車販売台数	前年同月比
平成17年 (2005)	10月	5,662	16.9
	11月	5,829	15.4
	12月	5,119	▲ 6.0
平成18年 (2006)	1月	5,074	▲ 4.3
	2月	6,368	21.4
	3月	9,592	31.2
	4月	7,681	45.0
	5月	5,813	4.6
	6月	6,028	14.2
	7月	7,098	19.9
	8月	5,809	4.6
	9月	6,062	21.5
	10月	6,892	21.7

		中古車販売台数	前年同期比
平成16年	10~12月	15,339	21.3
平成17年 (2005)	1~3月	17,858	3.5
	4~6月	16,131	7.7
	7~9月	16,460	30.8
	10~12月	16,610	8.3
平成18年 (2006)	1~3月	21,034	17.8
	4~6月	19,522	21.0
	7~9月	18,969	15.2

	中古車販売台数	前年比
平成15年(2003)	61,373	▲ 10.3
平成16年(2004)	60,146	▲ 2.0
平成17年(2005)	67,059	11.5

資料出所：福岡県自動車販売店協会



消費

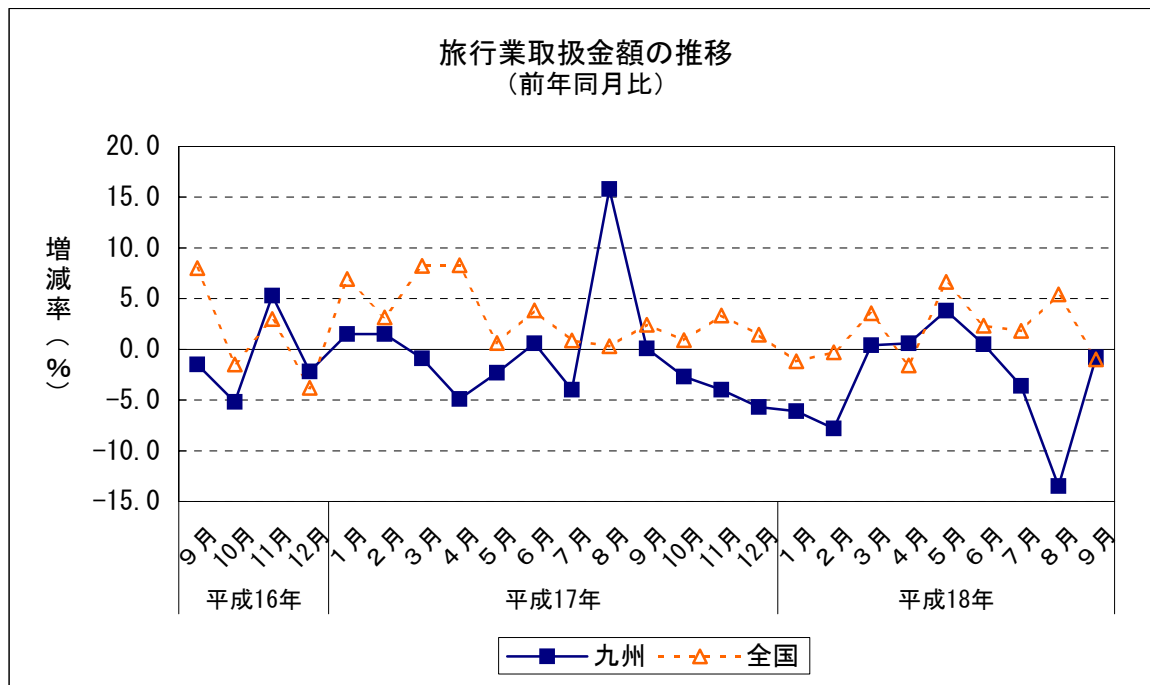
10 旅行業取扱額（2006年9月）（九州7県主要5社の合計）

（1）前年同月比：3か月連続のマイナス

		旅行業取扱額	前年同月比	国内旅行	前年同月比	海外旅行	前年同月比
平成17年 (2005)	9月	18,498	0.1	13,562	2.5	4,936	▲ 5.9
	10月	20,303	▲ 2.7	15,917	▲ 2.0	4,386	▲ 5.3
	11月	20,324	▲ 4.0	15,683	▲ 1.2	4,641	▲ 12.2
	12月	17,641	▲ 5.7	13,183	▲ 6.0	4,458	▲ 4.8
平成18年 (2006)	1月	14,749	▲ 6.1	12,054	▲ 5.4	2,695	▲ 9.2
	2月	15,381	▲ 7.8	12,007	▲ 8.6	3,374	▲ 4.9
	3月	18,650	0.4	14,193	▲ 0.8	4,457	4.5
	4月	15,092	0.6	11,502	▲ 1.7	3,590	8.7
	5月	16,603	3.8	12,404	0.5	4,199	15.0
	6月	15,516	0.5	10,765	▲ 5.7	4,751	18.0
	7月	17,632	▲ 3.6	13,061	▲ 8.1	4,571	12.1
	8月	20,122	▲ 13.5	14,338	▲ 22.1	5,784	19.1
	9月	18,342	▲ 0.8	13,060	▲ 3.7	5,282	7.0

資料出所：九州運輸局「九州のうんゆ」、国土交通省「国土交通月例経済」

取扱額単位：百万円



消費

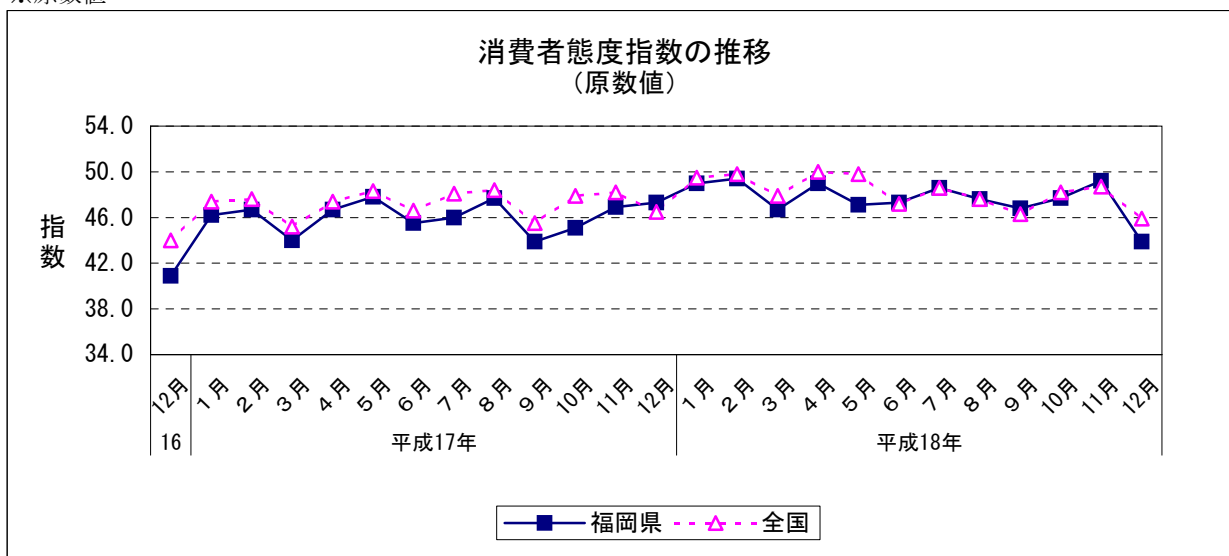
1.1 消費者マインド

(1) 消費者態度指数（12月）

12月の消費者態度指数は43.9となった。

		消費者態度指数	前月差
平成17年	12月	47.3	0.4
	1月	49.0	1.7
平成18年 (2006)	2月	49.4	0.4
	3月	46.7	▲ 2.7
	4月	49.0	2.3
	5月	47.1	▲ 1.9
	6月	47.3	0.2
	7月	48.6	1.3
	8月	47.6	▲ 1.0
	9月	46.8	▲ 0.8
	10月	47.7	0.9
	11月	49.2	1.5
	12月	43.9	▲ 5.3

※原数値



資料出所：内閣府経済社会総合研究所「消費動向調査」

注1) 調査の概要

(1) 調査時期

毎月15日に実施

(2) 調査対象

全国の一般世帯のうち、外国人・学生・施設入居者世帯を除く約3,400万世帯から選定した5,040世帯
調査客体5,040世帯のうち、有効回答客体4,068世帯、有効回答率80.7%

(3) 消費者態度指数の作成方法

①「暮らし向き」、「収入の増え方」、「雇用環境」、「耐久消費財の買い時判断」の4項目について消費者の意識を調査する。

②各調査項目ごとに消費に及ぼす効果に応じて、5段階評価にそれぞれ点数を与え、次のようにして各調査項目ごとの消費者意識指標を算出する。

消費者意識指標・消費にプラスな回答区分「良くなる」に(+1)、「やや良くなる」に(+0.75)、中立な回答区分「変わらない」に(+0.5)、マイナスになる回答区分「やや悪くなる」に(+0.25)、「悪くなる」に(0)の評価を与え、これを各回答区分の構成比(%)に乘じ、合計したもの。

③これら4項目の消費者意識指標(原数値)を単純平均して消費者態度指数(原数値)を算出する。

注2) 消費者態度指数は、消費者のマインド(購買意欲)の強弱を表す指標で数値が高いほどマインドは強いといえる。消費者態度指数は実際の消費に先立って動くこととされ、消費の先行指標として注目されている。

注3) 福岡県の数値は、消費動向調査の結果を都道府県別に集計した値である。

当県の値は標本規模も小さい(180)ことなどから、全国に比べ誤差が大きい。